

裁判官会議（第35回）議事録

令和元年12月4日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 大谷長官、池上、小池、木澤、菅野、山口、戸倉、林景一、宮崎、深山、三浦、草野、宇賀、林道晴、岡村各裁判官

大谷長官議長席に着く。

議事

- 1 執行官の手数料及び費用に関する規則の一部を改正する規則について
門田民事局長から、資料第1に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。
- 2 人事について
 - (1) 堀田人事局長から、資料第2に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、原案どおり決定及び報告がされ、2の裁判官の検事転官等、3の裁判官の転補等、4の裁判官の新規任命、5の裁判官の兼官、6の判事補の職権の特例指名、7の裁判官の昇給及び8の裁判官の海外出張については、いずれも原案どおり決定した。
 - (2) 堀田人事局長から、資料第3に基づき、福岡家庭裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。
福岡家庭裁判所長岸和田羊一の定年退官に伴い、福岡高等裁判所判事（部の事務総括者）野島秀夫を福岡家庭裁判所長とし、その後任者を高知地方、家庭裁判所長半田靖史とし、その後任者を神戸地方裁判所判事黒野功久とする。

午前10時48分終了

議長

秘書課長

裁判官会議付議人事関係事項(令和元. 12. 4提出)

1 裁判官の退官について

- | | |
|-------------------------|--------------------------------|
| 依願免本官並びに兼官 (令元. 12. 30) | 東京高判事・東京簡裁判事
阿部浩巳(40) |
| 依願免本官並びに兼官 (令元. 12. 31) | 東京高判事・東京簡裁判事
菊池章(45) |
| 依願免本官並びに兼官 (令元. 12. 31) | さいたま地家熊谷支判事・熊谷簡裁判事
外山勝浩(45) |
| 定年退官 (令 2. 1. 2) | 福岡簡裁判事
長尾正一 |
| 依願免本官 (令元. 12. 31) | 石岡簡裁判事・笠間簡裁判事
菊池樹一 |

2 裁判官の検事転官等について

- | | |
|-------------------|--------------------------|
| 検事 (法務省大臣官房司法法制部) | 東京地判事・東京簡裁判事
渡邊英夫(54) |
|-------------------|--------------------------|

3 裁判官の転補等について

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| さいたま地家熊谷支判事・熊谷簡裁判事 | 東京高判事・東京簡裁判事
飯塚圭一(40) |
| 福岡簡裁判事 | 熊本簡裁判事
山田克洋 |
| 石岡簡裁判事・笠間簡裁判事 | 東京簡裁判事
須藤聡之 |

東京簡裁判事

沼津簡裁判事

齋藤章

沼津簡裁判事

大阪簡裁判事

平田学

4 裁判官の新規任命について

大阪地判事・大阪簡裁判事

法務省民事局参事官

山口敦士(54)

5 裁判官の兼官について

「兼簡易裁判所判事任命名簿(69期)」のとおり

6 判事補の職権の特例指名について

「5年判事補の職権特例指名名簿(67期)」のとおり

7 裁判官の昇給について

「令和2年1月1日付け裁判官昇給候補者名簿」のとおり

8 裁判官の海外出張について

「裁判官海外出張者名簿」のとおり

裁判官会議（第36回）議事録

令和元年12月11日（水曜日）

裁判官会議室において、午後2時00分開議

出席者 大谷長官、池上、小池、木澤、菅野、山口、戸倉、林景一、宮崎、深山、三浦、草野、宇賀、林道晴、岡村各裁判官

大谷長官議長席に着く。

議事

1 令和元年度裁判所所管補正予算（第1号）について

笠井経理局長から、資料第1に基づき、標記の補正予算について説明があり、原案どおり予算を要求することを決定し、今後の標記の補正予算の折衝を最高裁判所長官に一任することについて諮り、これを了承した。

2 令和2年度裁判所所管予算について

笠井経理局長から、資料第2に基づき、標記の予算の折衝状況について説明があり、この予算に関する今後の対応を最高裁判所長官に一任することについて諮り、これを了承した。

3 人事について

堀田人事局長から、資料第3に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、報告がされ、2の裁判官の転補等、3の裁判官の判事任命等及び4の部の事務総括者の指名については、いずれも原案どおり決定し、5の平成30年度（第72期）司法修習生考試の結果については、報告がされ、6の平成30年度（第72期）司法修習生の修習終了及び7の平成30年度（第72期）司法修習生の罷免については、いずれも原案どおり決定した。

午後2時46分終了

議長

秘書課長

裁判官会議付議人事関係事項(令和元.12.11提出)

1 裁判官の退官について

定年退官(令2.1.11)

相模原簡裁判事

鈴木勝直

2 裁判官の転補等について

神戸地判事(部総括)・神戸簡裁判事

大阪高判事・大阪簡裁判事

久保井恵子(46)

相模原簡裁判事

東京簡裁判事

平井吉彦

3 裁判官の判事任命等について

金沢地家七尾支判事・七尾簡裁判事
(司掌者)

七尾簡裁判事(司掌者)・金沢地家
七尾支判事補

熊谷浩明(60)

「判事兼簡裁判事任命名簿(新62期)」のとおり

4 部の事務総括者の指名について

「令和2年度部の事務を総括する裁判官名簿」のとおり

5 平成30年度(第72期)司法修習生考試の結果について(報告)

「平成30年度(第72期)司法修習生考試合格者名簿」及び「平成30年度
(第72期)司法修習生考試不合格者名簿」のとおり

6 平成30年度（第72期）司法修習生の修習終了について

修習終了（令和元年12月11日
付け）

「平成30年度（第72期）司法修
習生終了者名簿」掲載の者

7 平成30年度（第72期）司法修習生の罷免について

罷免（司法修習生に関する規則第
17条第1項第1号）

「平成30年度（第72期）司法修
習生考試不合格者名簿」掲載の者

裁判官会議（第37回）議事録

令和元年12月18日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 大谷長官、池上、小池、木澤、菅野、山口、戸倉、林景一、宮崎、深山、三浦、草野、宇賀、林道晴、岡村各裁判官

大谷長官議長席に着く。

議事

- 1 令和2年における最高裁判所各小法廷の裁判官の配置、代理順序及び裁判事務の分配等について
村田総務局長から、資料第1に基づき、標記の裁判官の配置、代理順序及び裁判事務の分配等について説明があり、原案どおり決定した。
- 2 令和2年の夏期の休廷期間における司法行政事務の取扱いについて
大須賀秘書課長から、資料第2に基づき、標記の取扱いについて説明があり、原案どおり決定した。
- 3 常置委員について
大須賀秘書課長から、資料第3に基づき、令和2年1月1日から同年5月31日までの常置委員について説明があり、原案どおり決定した。
- 4 下級裁判所裁判官指名諮問委員会の答申について
村田総務局長から、資料第4に基づき、標記の答申について報告があった。
- 5 人事について
 - (1) 堀田人事局長から、資料第5に基づき、人事関係事項について説明があり、裁判官の採否について、採用候補者について審議された結果、本議事録別紙第1記載の者を同別紙第2の理由で不採用とすることに決定し、同別紙第3記載の者を採用することに内定した。
 - (2) 堀田人事局長から、資料第6に基づき、松江地方、家庭裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。
 - ア 広島高等裁判所判事森一岳の定年退官に伴い、松江地方、家庭裁判所長横溝邦彦を広島高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を大阪地方、家庭裁判所堺支部長中垣内健治とする。
 - イ 広島高等裁判所判事金村敏彦の定年退官に伴い、福岡高等裁判所判事（部の事務総括者）西井和徒を広島高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を那覇地方裁判所長増田稔とし、その後任者を神戸地方、家庭裁判所尼崎支部長田中健治とする。
 - ウ 東京高等裁判所判事芦澤政治の依願免本官並びに兼官に伴い、静岡家庭裁判所長近藤宏子を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を東京高等裁判所判事石井浩とする。

午前 11 時 32 分終了

議 長



秘書課長



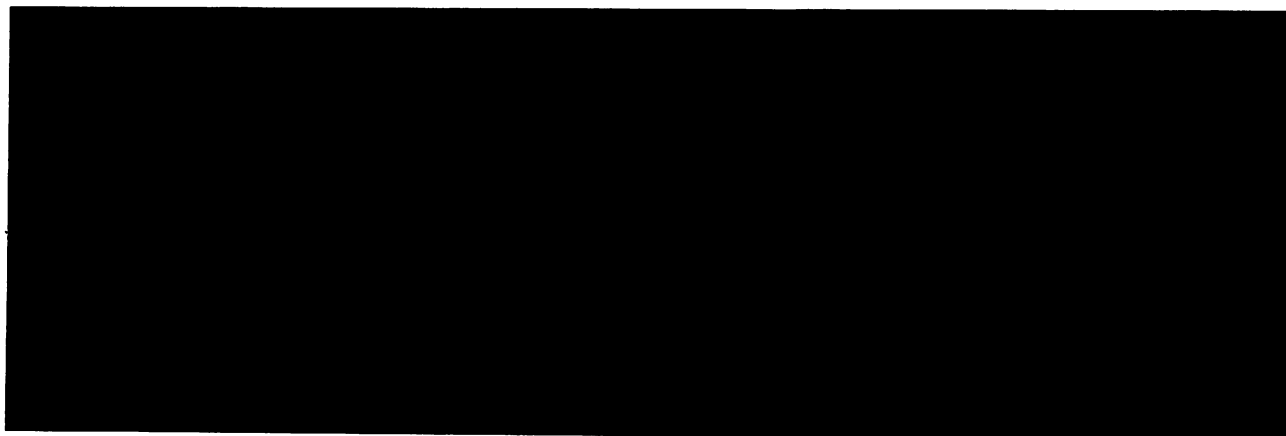
(別紙第1)

裁判官不採用者名簿



(別紙第2)

不採用の理由



(別紙第3)

裁判官採用内定者名簿



裁判官会議付議人事関係事項(令和元.12.18提出)

裁判官の採否について

「裁判官採用候補者名簿」のとおり

裁判官会議（第38回）議事録

令和元年12月25日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 大谷長官，池上，小池，木澤，菅野，山口，戸倉，林景一，宮崎，深山，三浦，草野，宇賀，林道晴，岡村各裁判官

大谷長官議長席に着く。

議事

- 1 下級裁判所の部の数を定める規程の一部改正について
村田総務局長から、資料第1に基づき、標記の規程について説明があり、原案どおり決定した。
- 2 家事事件手続規則の一部を改正する規則について
手嶋家庭局長から、資料第2に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。
- 3 下級裁判所裁判官指名諮問委員会の答申について
村田総務局長から、資料第3に基づき、標記の答申について報告があった。
- 4 人事について
 - (1) 堀田人事局長から、資料第4に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、報告及び原案どおり決定し、2の裁判官の転補等、3の新任判事補の任命、4の裁判官の再任、5の裁判官の海外出張及び6の平成30年度（第72期）司法修習生の修習終了については、いずれも原案どおり決定した。
 - (2) 堀田人事局長から、資料第5に基づき、福岡高等裁判所長官の補職等について説明があり、次のとおり決定した。
 - ア 福岡高等裁判所長官小林昭彦の定年退官に伴い、大阪地方裁判所長小野憲一を福岡高等裁判所長官とし、その後任者を大阪高等裁判所判事（部の事務総括者）中本敏嗣とし、その後任者を奈良地方、家庭裁判所長大島眞一とし、その後任者を大阪地方裁判所判事森純子とする。
 - イ 大阪高等裁判所判事山下郁夫の定年退官に伴い、京都家庭裁判所長植屋伸一を大阪高等裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を鳥取地方、家庭裁判所長本多久美子とし、その後任者を大阪家庭裁判所判事牧真千子とする。

午前10時58分終了

議 長



秘書課長



裁判官会議付議人事関係事項(令和元.12.25提出)

1 裁判官の退官について

定年退官(令2.1.30)

大阪高判事・大阪簡裁判事

山本善彦(40)

依願免本官(令2.1.31)

福島地家判事補

佐野真由美(70)

定年退官(令2.1.23)

東京簡裁判事

行田豊

定年退官(令2.1.23)

大阪簡裁判事

近藤哲

定年退官(令2.2.2)

帯広簡裁判事

沖崎政明

定年退官(令2.2.5)

大阪簡裁判事

町井康清

2 裁判官の転補等について

大阪地家堺支判事(支部長)・堺簡
裁判事(司掌者)

大阪高判事・大阪簡裁判事

森木田邦裕(41)

神戸地家尼崎支判事(支部長)・尼
崎簡裁判事(司掌者)

大阪高判事・大阪簡裁判事

西田隆裕(42)

最高裁行政局第二課長・民事局参事
官(東京地判事・東京簡裁判事)

最高裁行政局第二課長(東京地判事
・東京簡裁判事)

精松晴子(54)

最高裁行政局付・民事局付(東京地
判事・東京簡裁判事)

最高裁行政局付(東京地判事・東京
簡裁判事)

金森陽介(61)

最高裁行政局付・民事局付（東京簡
裁判事・東京地判事補）

最高裁行政局付（東京簡裁判事・東
京地判事補）

池 上 裕 康 (62)

3 新任判事補の任命について

「判事補任命候補者名簿」のとおり

4 裁判官の再任について

東京高判事・東京簡裁判事

東京高判事・東京簡裁判事

伊 藤 敏 孝 (42)

(令和2年1月31日限り任期終了者)

5 裁判官の海外出張について

「裁判官海外出張者名簿」のとおり

6 平成30年度（第72期）司法修習生の修習終了について

修習終了（令和元年12月25日付

古 宮 岳 晴

け)